

ダイヤモンド就活ナビ2023

モニターレポート 5月調査



【 調査概要 】

- 調査対象 / 2023年3月卒業予定の大学院生・大学生
- 有効回答 / 177名
- 調査期間 / 2022年5月9日(月)～2022年5月20日(金)
- 調査方法 / Web入力フォームより回答

■ モニターレポート 5月調査内訳

文理	文系:79.7% 理系:20.3%
エリア	北海道エリア:11.9% 東北エリア:2.8% 関東エリア:58.2% 甲信越エリア:2.3% 東海・北陸エリア:6.2% 関西エリア:13.6% 中国・四国エリア:5.1% 九州・沖縄エリア:0.0%
回答の多かった大学	明治大学 中央大学 早稲田大学 法政大学 専修大学 立教大学 立命館大学 北海道大学 小樽商科大学 東京外国語大学 東洋大学 大東文化大学 日本大学 共立女子大学 北海学園大学

トピックス

1 採用活動の進捗状況

最終面接は34.6%(22卒)→38.1%(23卒)、内定獲得は30.8%(22卒)→32.1%(23卒)と前年同時期より前倒しに。内定獲得の平均社数は2.1社(22卒)→2.9社(23卒)と増加

2 内定の状況

入社を決めた理由は「社風が良い」「仕事に魅力を感じる」「勤務地が希望に合った」「知名度がある」が22卒に続きトップ3に

3 説明会・セミナー

企業や仕事で知りたい情報では「仕事内容」がトップ
「キャリアステップ」60.3%(23卒)、「教育研修」47.4%(23卒)が増加し、入社後のどのように成長できるかに関心が集まる

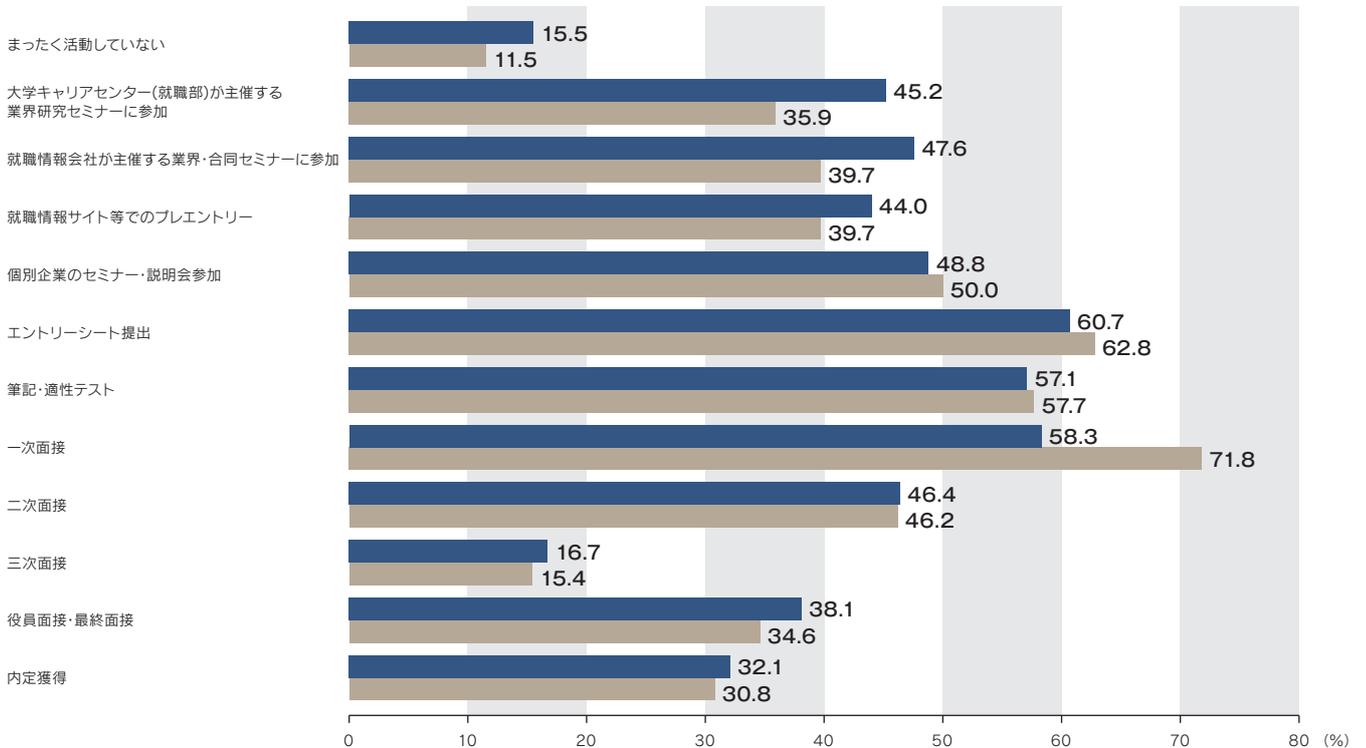
4 就活観

就職活動の環境について、22卒では0%だった「大いに楽観視している」が6.7%と増加、「展望が見えず悲観的だ」が41.4%(22卒)→34.7%(23卒)と減少し比較的ポジティブな結果に

1 採用活動の進捗状況

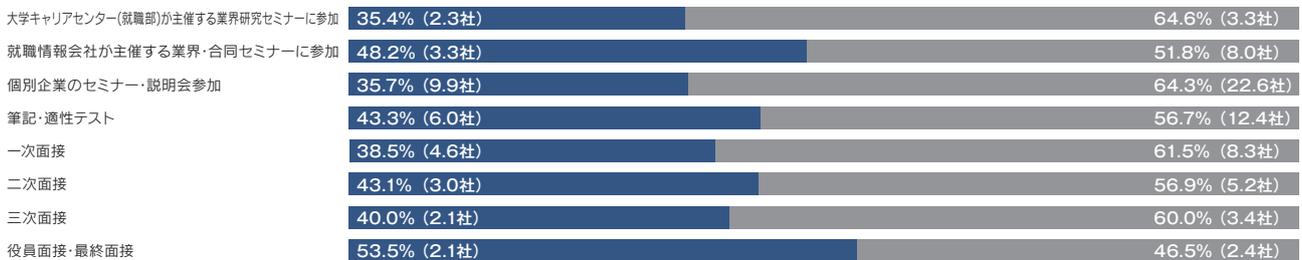
Q.1 現在の就活の進行状況で当てはまるものを全て選択してください。

■ 23卒5月調査 ■ 22卒5月調査 内定獲得平均社数
● 23卒平均：2.9社 ● 22卒平均：2.1社

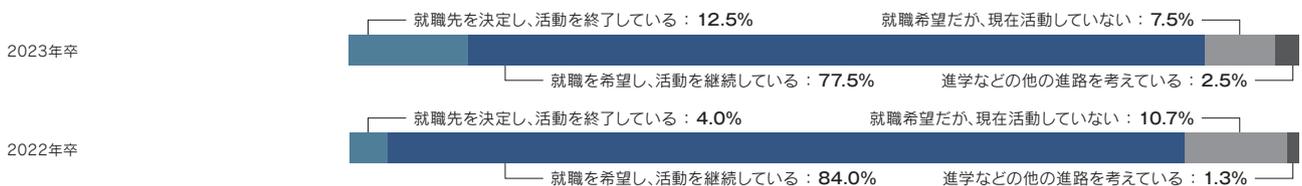


対面・オンライン比較

■ 23卒[対面] ■ 23卒[オンライン] ()内は平均社数



Q.2 現在の就活状況について。



comment

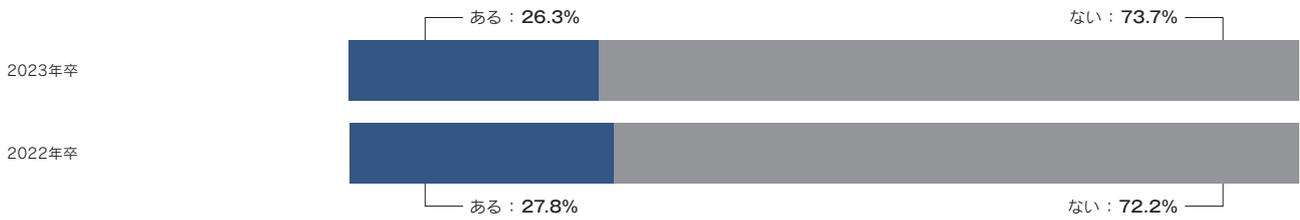
最終面接は34.6%(22卒)→38.1%(23卒)、内定獲得は30.8%(22卒)→32.1%(23卒)と前年同時期より前倒しで推移し、内定獲得の平均社数は2.1社(22卒)→2.9社(23卒)と増加した。

「就職先を決定し活動終了」が4.0%(22卒)→12.5%(23卒)と大幅に増加したことから、昨年に比べてスピーディーに選考ステップが進んでいることがうかがえる。

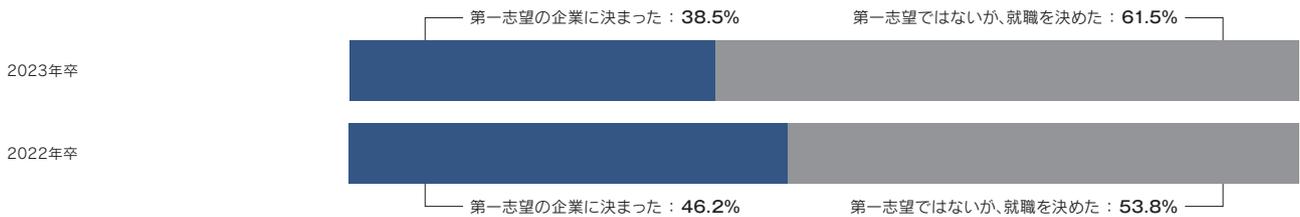
対面・オンラインの比較では、最終面接以外ではオンラインが優勢となった。平均社数で比較すると、個別説明会と筆記・適性テストではオンラインが対面の2倍以上で、面接前のステップでオンラインとの親和性の高さを感じさせた。

2 内定の状況

Q.3 | 内定をもらった企業のうち、入社を決めた(内定を承諾した)企業はありますか？



■ 入社を決めた(内定を承諾した)企業の志望度は？



Q.4 | 入社を決めた理由を3つお選びください。

	2023年順位		2022年順位
● 社風がよい	1位	66.7%	1位
● 仕事に魅力を感じる	2位	33.3%	2位
● 勤務地が希望に合った	3位	33.3%	3位
● 知名度がある	3位	25.0%	3位
● キャリア形成に有利	3位	25.0%	5位
● 成長性・将来性がある	4位	16.7%	4位
● 自分を高く評価してくれた	4位	16.7%	4位
● 社会的貢献度が高い	4位	16.7%	5位
● 賃金・労働条件がよい	4位	16.7%	5位
● 安定性(経営基盤)がある	5位	8.3%	—
● 国際性がある	5位	8.3%	—
● 教育研修が充実	5位	8.3%	—
● 技術力がある	5位	8.3%	—

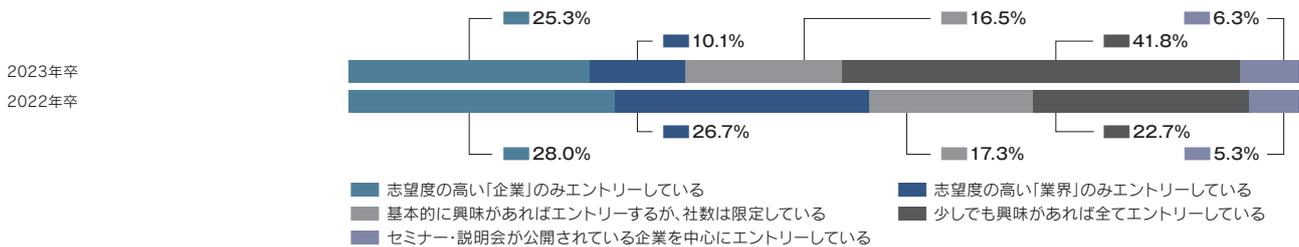
comment

内定承諾が「ある」と回答した学生は26.3%とほぼ昨年並みとなった。入社を決めた企業の志望度としては「第一志望」46.2% (22卒)→38.5%(23卒)と減少している。

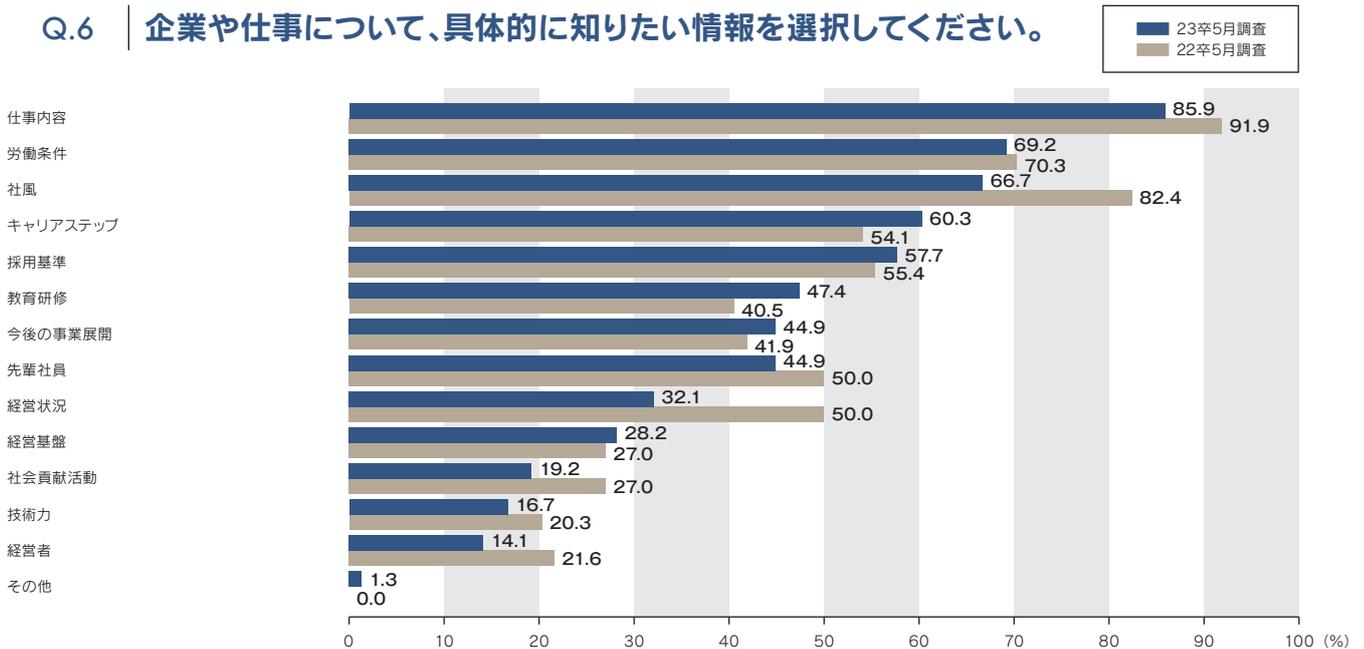
入社を決めた理由は「社風が良い」「仕事に魅力を感じる」「勤務地が希望に合った」「知名度がある」が22卒に続きトップ3に。「キャリア形成に有利」が5位→3位にランクアップした。

3 説明会・セミナー

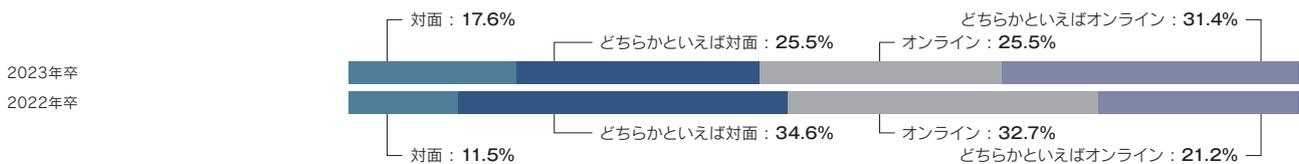
Q.5 企業にエントリーする際の基準を教えてください。



Q.6 企業や仕事について、具体的に知りたい情報を選択してください。



Q.7 選考方法を選べる場合、対面とオンラインどちらを希望しますか？



対面の理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 選考結果に対する納得感では、オンラインよりも対面の方が自分が伝わり、相手も自分の細かいところまで見て決めてくれると思うから。 ● 通信トラブルなどなくて済むから。自分らしさがより伝わると思うから。 ● 人と人との会話は直接目を見てこそ成り立つと感じるから。 ● 対面の方が熱意や意思を伝えやすいとコロナ禍になってから感じるようになったから。 また、自分が身振り手振りで伝えようとする癖があり、周りの人に良い印象を与えることができていると評価されることがあるから。
オンラインの理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 喋り続けるのが苦手なので少しでもリラックスできる場所でのしたいのと、授業などの調整が便利でもあるから。 ● 大学の研究を合間にすることが受けることができることが魅力的。 ● 浮いた時間を他のこと(面接対策や他のオンライン面接など)に使えるから。 ● マスクで相手の表情が見えなかったり、自分の表情を上手く見せられなかったり出来ないから。

comment

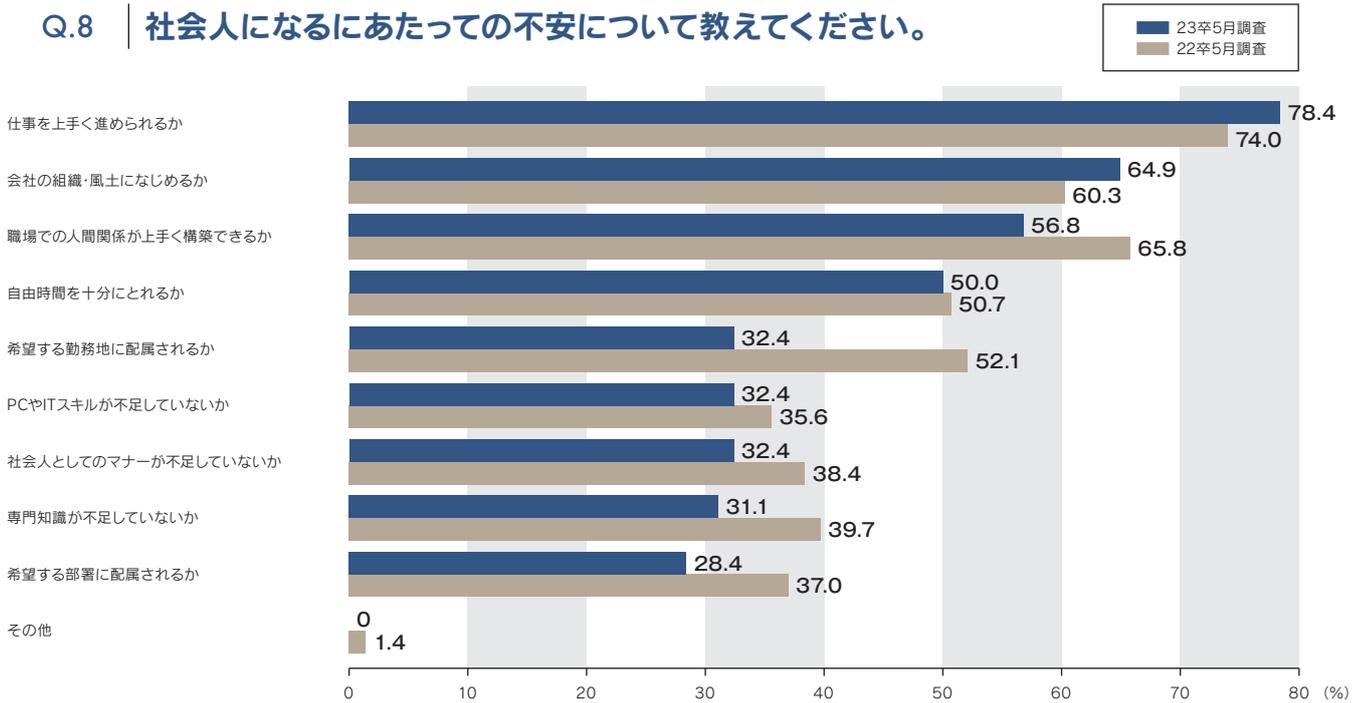
企業へのエントリー基準は「少しでも興味があれば全てエントリー」が22.7% (22卒) → 41.8% (23卒) と大幅に増加。23卒の就職活動が早期に進んでいる影響か、エントリー企業を広げる傾向が見て取れる。

知りたい情報では「キャリアステップ」54.1% (22卒) → 60.3% (23卒)、「教育研修」40.5% (22卒) → 47.4% (23卒) が増加し、入社後どのように成長できるのかにも関心が集まった。

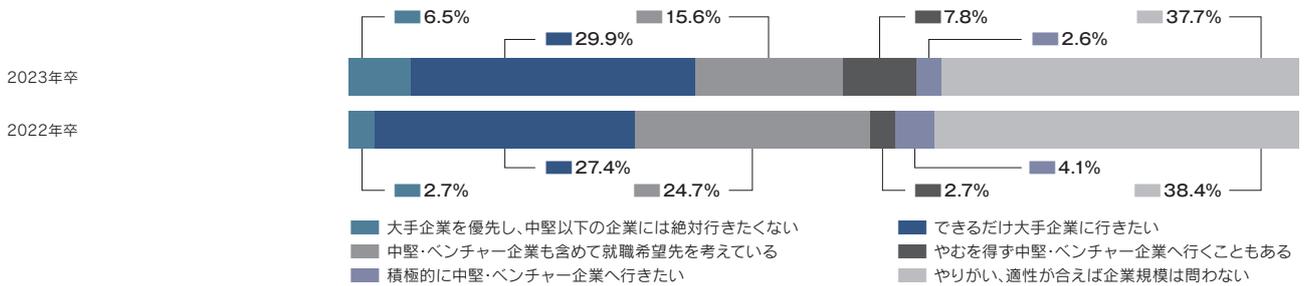
希望する選考方法では、「対面」が11.5% (22卒) → 17.6% (23卒) と盛り返してきているが、依然としてオンラインを希望する学生が半数を超える。長引くコロナ禍で対面・オンラインの長短が、学生側では固まったような印象だ。

4 就活観

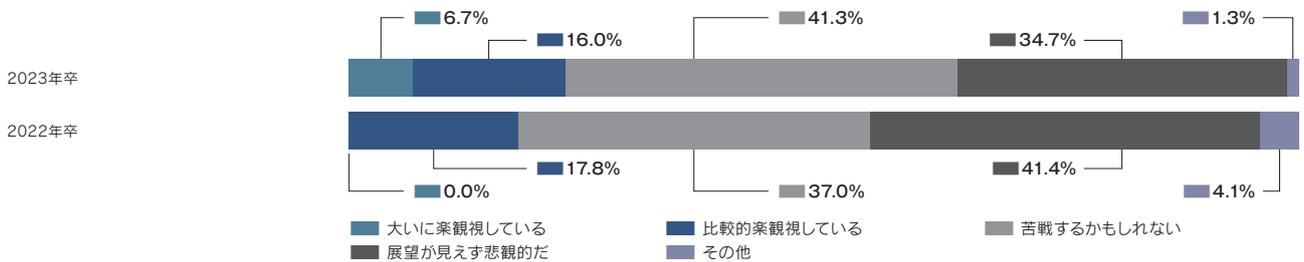
Q.8 | 社会人になるにあたっての不安について教えてください。



Q.9 | どんな企業に入社したいと思いますか？



Q.10 | 就職活動の環境について、どのような感想をお持ちですか？



comment

社会人になるにあたっての不安は「仕事を上手く進められるか」78.4%、「会社の組織・風土になじめるか」64.9%、「職場での人間関係が上手く構築できるか」56.8%の順となった。

入社したい企業の規模は「大手優先」・「できるだけ大手」が30.1% (22卒) → 36.4% (23卒) と、大手企業を希望する学生が増加した。

就職活動の環境については、22卒では0%だった「大いに楽観視している」が6.7%となり、「展望が見えず悲観的だ」が41.4% (22卒) → 34.7% (23卒) と減少するなど、22卒と比較してポジティブな結果となった。